熊本医療センター 化学療法レジメン登録票

DBd(9クール目以降) ボルテゾミブ皮下注 療法

診療科	血液内科
がん種	多発性骨髄腫
実施区分	外来可
適応分類	salvage

1コース期間	28	日間

最大コース数(規定があれば)		コース

催吐リスク	軽度

★1コースの抗がん剤投与スケジュール

薬剤名	(略号)	投与量		催吐リスク	Day 1	2	3	4	5	6	7	8	…	28
ダラツムマブ		16	mg/kg	軽度	○									
デキサメタゾン(点滴)	DEX	19.8	mg/body		○※									

※適正使用ガイド上では省略も可とされている

★備考欄

・デキサメタゾン(点滴)はダラツムマブ投与の1時間前に開始する。
・75歳を超える又は過少体重(BMI:18.5kg/㎡未満)の患者にはデキサメタゾンを20mg/週で投与することを可とする。
・希釈後は投与時間も含め15時間以内に投与すること。
　希釈後直ちに投与しない場合は、遮光下にて2-8℃で24時間保管することができる。
・本剤の投与にあたっては、インラインフィルター(0.2又は0.22μm)を使用すること。
・アシクロビル、ST合剤の予防投与を考慮する。
・不規則抗体スクリーニング検査を含めた一般的な輸血検査を実施し、検査結果(血液型及び不規則抗体の有無)等を
　記載した患者IDカードを携帯するように患者に指導する。
・輸血の可能性がある場合は、ダラツムマブが投与中である旨を、事前に輸血検査の専門機関や輸血部門へ周知する事
　(間接クームス試験において疑陽性となることがあるため)。
・ヒトIgGκ型モノクローナル抗体であり、血清中Mタンパク質の血清蛋白電気泳動法及び血清免疫固定法の結果に干渉する可能性がある。
・IgGκ型多発性骨髄腫細胞を有する患者における完全奏功(CR)の評価及びCRからの再発の評価に
　影響を及ぼす可能性があるため注意する。